



被災地でのボランティア活動模擬体験



▲研修会で、災害ボランティアセンターに参加するボランティアとして支援活動を模擬体験していただきました（関連記事は2ページ）

も く じ

- 「かけ・ボラ」 2
- 生活支援サポート事業 他 3
- 施設だより 4
- 日常生活自立支援事業 他 5
- おしらせ／予定など 6

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人

揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43
TEL (0585) 56-3700 FAX (0585) 56-0078
<http://www.ibi-syakyou.jp/>
E-mail ik-syakyou@octn.jp

この社協だよりは、共同募金の配分を受けて作成しています。

「かけ・ボラ」

社会福祉協議会では、ボランティアとボランティアを必要としている方を「かけはし（コーディネーター）」としています。

平成30年度災害ボランティア研修会

～災害ボランティアセンター設置訓練と災害時に役立つ豆知識～

11月25日（日）、谷汲文化会館において災害ボランティア研修会を開催しました。この研修会は、揖斐川町と揖斐川町社会福祉協議会との間において締結した「災害ボランティアセンターの設置等に関する協定書」に基づき、平常時から「災害ボランティアセンター」の必要性・役割の理解を図り、災害時における人材育成を行うとともに、揖斐川町社会福祉協議会、住民が一体となって災害に備える体制づくりを推進することを目的としています。

はじめに、関市社会福祉協議会の稲垣昌宏氏より「7月豪雨災害関市災害ボランティアセンター運営報告」と題し、7月の豪雨災害時に災害ボランティアセンターを設置、運営した際の1日の流れや、ボランティアの参加者数、閉鎖後の対応など運営する側の視点から講義をいただきました。ボランティア数がニーズを大きく上回ったため、生活再建以外のニーズにも対応してもらった等、運営する難しさが感じとれました。

災害ボランティアセンター設置訓練では、職員が災害ボランティアセンター及び被災者の役割を担い、参加者がボランティア役として災害ボランティアセンターで一連の流れやボランティアとしてのマナーを学んでいただきました。また、災害時に役立つ豆知識として、レジ袋やポリ袋を使って三角巾やカップ等を作りました。

最後に、講師の稲垣昌宏氏及び揖斐川町役場住民福祉部長の岩間明宏氏より、町全体の地図を用意すると活動現場までの経路がわかりやすい、センター運営にはマスコミへの対応も必要となってくる、本日参加してもらったボランティアの協力が重要となってくる等講評をいただきました。質疑応答では、稲垣氏へ「炎天下での活動に対する対応や、ニーズの発掘についてなど具体的な質問が多く、参加者の意識が高いことが伺えました。



▲物作り体験で、レジ袋やポリ袋を使って三角巾やカップを作りました



▲関市社会福祉協議会の稲垣昌宏氏による講演

ボランティアに関する問合せ先

揖斐川ボランティア市民活動支援センター（揖斐川町社会福祉協議会内）
TEL:(0585)56-3700 FAX:(0585)56-0078

障がい者支援事業

(共同募金配分金事業)

クリスマス会

12月13日(木)西濃サンホームにおいて、障がい者のつどいを開催しました。講師に岐阜県音楽療法士の松野ゆう氏、高崎朱実氏をお招きし、町内の障がい者施設利用者や地域住民など多くの方が交流しました。

声出しじゃんけんゲームで賑やかに始まり、「おおシャンゼリゼ」の曲に合わせて踊りながら歌いました。「ジングルベル」の曲では、太鼓、タンバリン、鈴、マラカスで元気に演奏しました。「久しぶりに会えて嬉しい」と再会に笑顔がほころびました。終わりにくじ引きを行い、景品を手にし嬉しそうな笑顔がみられました。



▲多くの方が参加され、楽器を使って演奏しました

生活支援サポート事業

(揖斐川町生活支援体制整備事業)

生活支援サービス「おたすけサポーター」はなもも

10月スタート!

平成30年10月より、普段の暮らしの中でちょっとした困りごとを助けてくれる団体「おたすけサポーター」はなもも」の活動が始まりました。

いつまでも安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるように、身の回りの困りごとを地域のサポーターがお手伝いし、共に支え合い、助け合うことを目的に活動しています。お困りごとがありましたら一度ご相談ください。

【活動内容】

- ・ゴミ出し・季節物の入れ替え・買い物代行
- ・室内掃除・草とりなど
- ・月曜日～金曜日 9時～17時(作業終了)
- ・(祝祭日・年末年始除く)
- ・(ゴミ出しは時間外対応)
- ・10分(100円)または40分以内(500円)でできる軽作業

・原則65歳以上の独居・高齢者世帯
(その他の方はご相談ください)

【問合せ・申込み】

揖斐川町社会福祉協議会 揖斐川支所
電話 23・0411・FAX 23・1678



脳トレコーナー

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

正解者の中から抽選で5名様に、図書カードをプレゼントします。

●応募要項

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

●応募先

〒501-1314 揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43
揖斐川町社会福祉協議会 地域福祉係

●応募期間

平成31年1月25日(金)～平成31年2月8日(金) 必着

※発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

※先月号の答えは・・・ハトの数、犬の服、コートを着たおじさんのヒゲ、希望くんの目、電車メガネのお兄さんの髪の毛、帽子の男の子の口
(10通の応募がありました。ありがとうございました。)

文字を並べ替えて
ください。
何と読むでしょう。

ね う た む ら り ぷ

施設だより



谷汲デイサービスセンター

「文化祭」

谷汲デイサービスセンターでは、11月4日(日)の谷汲地区の文化祭(公民館祭り)に、利用者の作品を展示しました。

この文化祭に向けて、地元の秋の風景をテーマに『横蔵寺の紅葉』をイメージした貼り絵の作品づくりを行いました。利用者の皆さんが参加できることを目的に、折り紙をちぎる人、貼る人、もみじの型を作る人など役割分担をしながら取り組まれました。「内職やな、給料はでるんか?」と冗談を言われたり、「このくらい大きさをええんか?」「ちょっと大きすぎるで、このくらいにしんさい」とアドバイスをされたりと、作業中はとても楽しい雰囲気を取り組まれました。完成した作品を見ると「よーできたなー」「きれい」と、とても喜ばれました。

毎年文化祭には、日頃から利用者一人ひとりが取り組まれている塗り絵や貼り絵、折り紙、手芸などの作品を展示し、多くの方に見ていただける機会となっております。今年の作品展示についても好評で嬉しく思いました。



▲貼り絵で作られた「横蔵寺の紅葉」

春日デイサービスセンター

「お楽しみ会&クリスマス会」

春日デイサービスセンターでは、11月20日

(火)・24日(土)に

お楽しみ会、12月20日

(木)・22日(土)・

25日(火)にクリスマス会を開催しました。



お楽しみ会では、あすなる会の河瀬氏による皿回しや、さららを使ってコキリコを踊りました。音楽療法には岡部道子氏をお招きし、楽器に合わせて唱歌を唄い、回想法を行いました。

クリスマス会ではツリーを飾り、クリスマスを感じながら、おやつつ時間にケーキを食べていただき楽しいひと時を過ごしていただきました。



▲あすなる会の河瀬氏による皿回しの様子

坂内デイサービスセンターもみの木

「クリスマスお楽しみ会」

坂内デイサービスセンターもみの木では、12月13日(木)に今年最後の締めくくりとして「クリスマスお楽しみ会」を開催しました。

今年も坂内中学校の生徒や、地域ボランティアの方に参加していただきました。地域ボランティアの方はアツと驚くマジックを披露され、大きな拍手が沸き起こりました。中学生の方は『オレオレ詐欺を防ごう!』と、スクリーンを使って利用者にご注意を呼びかけました。最後は、可愛いサンタさんになって利用者一人ひとりにプレゼントが手渡されました。

今年も利用者、地域の方のご協力のもと、とても楽しいお楽しみ会となりました。改めてお礼申しあげます。来年もまた皆さんの笑顔が見られるように、楽しい催し物を考えたいと思います。



▲オレオレ詐欺の注意の呼びかけをしていただきました

地域で安心して暮らせるよう
支援します。

日常生活自立支援事業

●日常生活自立支援事業ってなあに？

高齢者や障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用などにかかわる相談やお手伝いをし、その生活を支援する事業です。

●どんなサービスが利用できるの？

・福祉サービスを利用したいけれど、どうしたらいいのかわからない…

「福祉サービス 利用援助」 でお手伝いします

- 福祉サービスの利用についての相談や情報提供
- 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

・お金がちゃんと管理できるか心配…

「日常的金銭 管理サービス」 でお手伝いします

- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 医療費を支払う手続き
- 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- 日用品等の代金を支払う手続き

・大事な書類を失くしてしまいそう…

「書類等預かり サービス」 でお手伝いします

- 年金証書
 - 定期預金証書
 - 権利証
 - 実印、銀行印など
- ※お預かりした書類等は貸金庫において保管します。
※お預かりできる定期預金証書の金額は、ひとつの金融機関につき1千万円までです。

●誰がお手伝いしてくれるの？

各地区の生活支援員、社会福祉協議会職員がお手伝いします。

●費用はかかるの？

- * 契約に至るまでの相談などは無料です。
- * 生活支援員がお手伝いする「福祉サービス利用援助」「日常的金銭管理サービス」は、1時間あたり1,000円です（1時間をこえると15分ごとに250円加算されます）。ただし、生活保護世帯は無料です。
- * 「書類等預かりサービス」は、1か月あたり500円です。

<問合せ先> 社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会 0585-56-3700

～理事会・評議員会だより～

- ・ 12月17日（月）第3回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会理事会が開催され、役員及び評議員の報酬・費用弁償に関する規程の一部を改正する規程（案）について、平成30年度社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会補正予算（第1号）（案）について、第2回評議員会の招集について3議案が上程され、原案のとおり可決されました。
- ・ 12月25日（火）第2回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会評議員会が開催され、役員及び評議員の報酬・費用弁償に関する規程の一部を改正する規程（案）について、平成30年度社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会補正予算（第1号）（案）について2議案が上程され、原案のとおり可決されました。

社協だより「かけはし」表紙の題字デザインの募集!

より町民に愛される広報紙をめざして「かけはし」題字デザインを募集します。

- 1 募集期間 平成31年1月21日（月）～平成31年2月28日（木）まで
- 2 応募資格 町内在住、在学、在勤の方
- 3 募集内容 (1)「かけはし」のかな文字で横書き
(2)サイズ 縦7cm×横24cm
幼児、小学校の児童等は、かけはし文字の白ぬき用紙が社会福祉協議会に用意してありますので、色塗りをしてください。
(3)書体や作成方法、文字の色は自由です。
- 4 著作権 応募された作品は、すべて社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会に帰属します。
- 5 選考点数 6点
- 6 使用期間 2019年5月25日号～2020年3月25日号（年6回発行）
- 7 提出方法 応募用紙をご記入のうえ、社会福祉協議会本部または各支所まで提出してください（郵送可）。

「ふれあいいきいきサロン代表者交流会」のご案内

サロン代表者の交流会を開催します。新たに立ち上げ予定の方の参加もお待ちしております。

- 日 時：平成31年2月28日（木） 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所：揖斐川町地域交流センターはなもも
- 参加者：ふれあいいきいきサロン代表者（各サロン2名まで）
- 内 容：・平成30年度実施報告書・補助金の精算について
・平成31年度事業計画・補助金の申請について
- 講演会：「サロンで楽しめるレクリエーション」
- 講 師：特定非営利活動法人 岐阜県レクリエーション協会
事業委員 高橋恵子 氏
- その他：当日、サロンで作った作品や活動写真等を展示していただけるサロンはご持参ください。

「ふれあいいきいきサロン」に参加してみませんか

地域の誰もが気軽に参加できるサロンです。

「サロンに参加してみたいな」「サロンを立ち上げたいな」「サロンに参加したいけど、どのような活動するのか」などのご相談は、気軽に本会にお問い合わせください。

2月3月の予定



2月6日（水）	給食サービス（谷汲）	3月5日（火）	給食サービス（久瀬・藤橋）
8日（金）	給食サービス（揖斐川）	6日（水）	給食サービス（谷汲）
18日（月）	フレッシュエがお（ボランティアの日）	7日（木）	給食サービス（坂内）
28日（木）	ふれあいいきいきサロン代表者交流会	8日（金）	給食サービス（揖斐川）
		11日（月）	フレッシュエがお（ボランティアの日）
		15日（金）	給食サービス（春日）



各支所・事業所電話番号

揖斐川支所（福祉総合支援センター内）	☎ 23-0411	藤橋支所（藤橋振興事務所内）	☎ 52-2111
谷汲デイサービスセンター	☎ 56-3630	坂内支所・坂内デイサービスセンターもみの木	☎ 53-2662
春日支所・春日デイサービスセンター（かすがモリモリ村内）	☎ 58-0008	高齢者住宅「はなもも」（坂内）	☎ 53-0007
久瀬支所	☎ 54-2288		